政務調査報告資料　かわら版　令和８年３月発行

活気ある千葉市へ！！

千葉市議会議員
麻生のりお

市議会便り No.33

自　　宅：千葉市若葉区都賀の台 3-10-37
事務所：千葉市若葉区西都賀 5-9-1
TEL：043-207-5561
携帯：090-4838-7511　FAX：043-207-5562
E-MAIL：aso@n-aso.com
ホームページ：http://www.n-aso.com/

避難所の熱中症対策、体育館へエアコン設置へ！

残り３ヵ年計画で、環境を整備

災害時の避難所となる学校体育館の空調設備設置について、今年度より中学校体育館からスタートしました。市民の皆様の安全を守るために強く求めてきたこの事業が、いよいよ全校設置に向けて加速します。

・中学校：来年度には全ての導入を完了。
・小学校：来年度より順次設置、期間内に市内の全小学校への設置を完了させます。

地域の「命の砦」をより安全に

近年の記録的な猛暑の中、空調設備のない体育館は、災害時の避難所として大きなリスクを抱えています。学校行事やスポーツ活動での熱中症予防はもちろん、避難所としての環境改善が強く求められています。**エアコン設置**が計画が滞りなく進むよう、引き続き現場の視点から厳しくチェックしていきます。

「第２回千葉市いちごマラソン」開催！

スポーツと特産物の祭典

春の訪れを感じるなか、千葉市民ゴルフ場にて「第２回千葉市いちごマラソン」が盛大に開催されました。

今大会には 10km マラソンに約 1,500 名、家族マラソンとリレーマラソンに約 1,500 名、総勢約 3,000 名のランナーが市内外から参加し、コース沿いには多くのサポーターが駆けつけ、大きな声援が送られました。

大会アンバサダーとして、オリンピアンの千葉真子さんとトライアスリートの上田藍さんが駆けつけ、ランナーの皆様とともにコースを駆け抜けました。また、参加者との記念撮影などの交流を通じ、会場を大いに盛り上げました。

千葉市の魅力を五感で体験

コース内では給水に変わる「給いちご」として、千葉市の特産物である甘く瑞々しく美味しい「いちご」が振る舞われ、大人から子供まで旬の味を堪能し、たくさんの笑顔が溢れました。

また、会場となった「千葉市民ゴルフ場」の美しいロケーションがランナーの皆様に広く紹介され、スポーツを通じた地域の活性化につながる一日となりました。

プロフィール

1984 年：千葉県立四街道高等学校卒業
1988 年：千葉工業大学工学部電子工学科卒業
　　松下電器産業株式会社入社
1996 年：米国連邦危機管理庁（FEMA）など米国防災視察団一員
2000 年：（株）トレジャー・コミュニケーションズ代表取締役就任
2011 年：千葉市議会議員選挙（若葉区）初当選
　　自衛官募集相談員
2013 年：千葉県ドッジボール協会　理事長
　　民主党千葉県第９区総支部　幹事長
2015 年：大都市制度・地方創生調査特別委員会　委員長
2016 年：千葉県立四街道高等学校　同窓会会長
2017 年：都賀の台自治会　会長
　　環境経済委員会　委員長
2019 年：超高齢社会調査特別委員会　委員長
　　千葉東ライオンズクラブ　会長
2020 年：未来立憲民主ちば　幹事長
2021 年：千葉市監査委員
2023 年：千葉市議会議員選挙（若葉区）４期目当選
　　ドッジボール関東ブロック連絡会　会長
　　千葉市議会　副議長
2025 年：千葉市教育・文化・スポーツ等功労者賞　受賞

ホームページ　X（旧 Twitter）
Facebook　Instagram

市政へのご意見・ご提案をお待ちしています。
TEL：043-207-5561

多子世帯の保育料「負担軽減」へ！

2025 年９月から！

所得制限・年齢差・同時入所の**条件を「撤廃」**します。上の子が小学生でも、所得に関わらず対象となります。

・**第２子：半額 ／ 第３子以降：無償**
・認可外保育施設を利用する 3 歳未満児についても、**同様に軽減が適用**されます。

制度の矛盾を解消へ！

「所得制限で対象外になる」「兄弟姉妹の年齢が離れると負担が増える」といった現場の矛盾を解消しました。これからも生活者の視点に立ち、**誰もが安心して子供を産み育てられる千葉市**を目指して全力で取り組みます。

小学校給食費の無償化を実現へ！

保護者負担がゼロに！

物価高騰の中、子育て世代の負担を軽減することは大きな課題です。来年度は、市の独自施策に加え、国の負担軽減措置などを活用し、保護者に給食費の負担を求めない**（実質無償化）**体制を実現します。

「生活者目線」で次なる一歩へ！

給食費の無償化は、誰もが安心して子育てができる社会をつくるための大きな一歩です。今後、中学校給食のあり方や、さらなる教育環境の充実に向け、現場の声を市政に反映させます。

学校遊具の更新、格差解消を求めます！

予算を大幅拡充！

子供たちの安全を守る遊具管理を強く求めてきました。その結果、遊具のデータベース化による一元管理が開始となり、令和 6 年度（600 万円）、7 年度（400 万円）と低迷していた予算が、令和 8 年度には**2,330 万円へと大幅に拡充**されました。

学校間格差の解消を求めます！

来年度、27 基の設置が予定されていますが、現場には依然として設置から 50 年が経過し、サビや腐食が放置された危険な遊具が残っています。また、学校間での遊具の充実度に差があります。**さらなる予算確保と格差解消の加速を強く要望**します。

神谷市長へ新年度予算要望！予算化をされた主な事業

待つ行政から「届く行政」へ

各種手当や健康診断など、住民一人ひとりが利用可能な制度を市から直接通知する「あなたが使える制度お知らせサービス」を運用を進めます。申請漏れを防ぎ、必要な支援が確実に市民の手元に届く仕組みを構築することで、誰一人取り残さない、寄り添う行政の実現を目指します。

民間水泳学習を 16 校へ拡大

教育環境の改善と効率化を両立児童の体力向上と教職員の負担軽減、そして老朽化した学校プールの維持管理費削減を目指し、民間施設を活用した水泳学習を全 16 校へ拡大します。天候に左右されない屋内プールでの指導は、児童の泳力向上に直結するだけでなく、教職員の清掃・管理業務の削減にも寄与します。

新斎場の整備計画を推進

今後見込まれる火葬需要の増加に備え、市民が最期を穏やかに送れる環境を整えるため、新たな斎場の整備を推進します。令和 14 年度の供用開始を目指し、次年度より基本計画の策定に着手します。

防犯カメラで守る、街の安全

JR 駅周辺や繁華街への設置を推進、犯罪の抑止と、万が一の際の早期解決を図るため、JR 駅周辺や繁華街への防犯カメラ設置を強力に推進します。また、引き続き町内自治会等防犯カメラ設置補助を継続します。誰もが昼夜を問わず、安心して歩けるまちづくりを進め、市民の安全な暮らしを確かなものにしていきます。

自転車ヘルメット購入を助成

自転車事故の被害軽減を図るため、新たに高校生年代を対象としたヘルメット購入費の助成（2,000 円補助）を実施します。通学時などの安全確保を強力に支援し、若い世代の命を守るためのヘルメット着用促進を、進めます。

公園トイレ快適化計画を加速！

「公園トイレ快適化計画」をさらに加速させ、老朽化したトイレの内外装改修や建替えを重点的に実施します。これまでのイメージを一新し、清潔感のある明るい空間へと生まれ変わらせることで、子供から高齢者まで誰もが心地よく公園を利用できる環境を整備を進めます。

千葉都市モノレールの車両更新！

市民の皆様の重要な交通手段である「千葉都市モノレールの安全・安定運行」を確保するため、老朽化した車両の更新を計画的に進めます。最新車両の導入により、故障リスクの低減と乗り心地の向上を図るとともに、日々の確実なメンテナンス体制を支援します。

イノシシの集中捕獲へ！

深刻化するイノシシ被害に対し、千葉市単独ではなく周辺自治体と緊密に連携した「広域的な集中捕獲」を行います。生息域の拡大を食い止めるため、農作物の食害防止はもちろん、市民の安全確保を最優先に掲げ、機動力のある有害鳥獣対策を構築します。

アフタースクールの早期全校設置を！

共働き家庭などの増加に伴い、放課後の子どもの居場所づくりを加速させます。現在 54 校で実施しているアフタースクールを、新たに 10 校追加し 64 校へと大幅に拡充。安全で豊かな放課後の生活環境を整えるとともに、地域全体で子どもたちの健やかな成長を支える体制を強化します。

都賀の台地区でグリスロ本格運行開始！

誰もが利用できる地域の足

公共交通の補完や地域コミュニティの活性化を目指し、時速 20km 未満で公道を走る電動車「グリーンスローモビリティ（通称：グリスロ）」の本格運行が、都賀の台地区で始まりました。千葉市内では桜木地区に続き 2 カ所目の本格運行です。

高齢者の方々の外出支援はもちろん、ベビーカーをご利用の小さなお子様連れのご家族まで、幅広い世代が利用可能です。グリスロでの移動が、ご近所さん同士の新しいコミュニケーションの場としても期待されています。

愛称は「おさんぽバス」

小学生の公募により愛称は「おさんぽバス」に決定しました。その名の通り、ゆっくりと景色を楽しみながら移動できる、環境に優しい電気自動車です。

スーパーや商店街へお買い物、クリニックや病院への通院、公民館などの公共施設へ、気軽に足を運べる環境づくりの中心になります。

都賀の台、みつわ台、西都賀の各エリアをきめ細かく巡回し、地域の皆様のおでかけ支援として、地域のボランティアを中心として運行します。

新博物館整備と史跡の活用が本格始動

令和 12 年のオープンを目指して

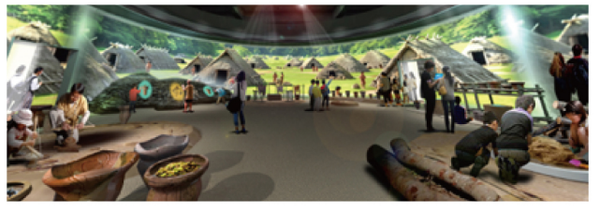
現在の博物館は建設から 50 年以上が経過し、老朽化や展示スペースの不足が課題となっています。これらを解消し、最新の研究成果を体感できる「新博物館」の整備がいよいよ本格化します。

- **令和８年度、基本設計に着手**

自然と調和し、誰もが使いやすいユニバーサルデザインを採用します。

- **「何度も訪れたくなる」拠点づくりへ**

最新のデジタル技術による没入体験や五感を刺激する仕掛けなど、現代のニーズに即した工夫を凝らすべきです。



教育施設としての価値に加え、観光・地域振興の核としての役割を最大限に引き出すことが期待されます。

加曽利貝塚は千葉市の誇りです。令和 12 年の完成に向け、ハード・ソフト両面から市民の皆様と共にこの遺産を盛り上げ、縄文の風を感じられる場所づくりを注視していきます。

マイナンバーカードでもっと便利におトクに

所得証明書のコンビニ交付が 10 円に！

市では、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスの普及と利便性向上のため、期間限定で手数料の大幅減額キャンペーンを実施します。

通常、窓口やコンビニで 1 件につき 250 円かかる所得証明書の発行手数料が、期間中はわずか 10 円となります。期間は、令和 8 年 6 月 1 日から 8 月 31 日までとなります。

いつでも：土日・祝日や夜間（午前 6 時 30 分～午後 11 時）も利用可能！

どこでも：全国の主要なコンビニエンスストアのマルチコピー機で取得可能！

早い：窓口での待ち時間や移動時間がなく、短時間で手続き完了！

6 月は住民税の年度更新時期のため、所得証明書の需要が非常に高まるタイミングとなります。この機会にぜひ、並ばずに済むマイナンバーカードでの「コンビニ交付」の便利さを体感してください。